

実施報告書

平成 30 年 3 月 26 日

「食の商品磨き上げプロジェクト」報告書

公益財団法人大田区産業振興協会
地域型産業推進課 商い・サービス産業担当

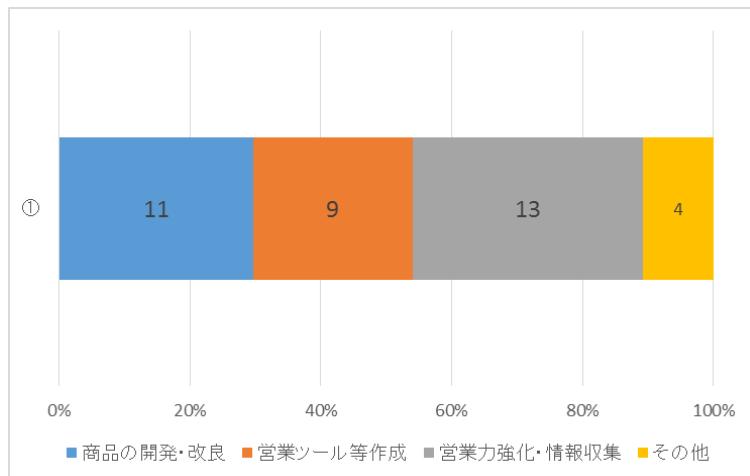
公益財団法人大田区産業振興協会では、大田区内の食品事業者を対象に首都圏のバイヤー等をアドバイザーに迎えて、商品開発及び改良を主目的とした支援活動（セミナー・個別相談）を行いました。以下、内容を報告します。

1 各コース実施内容

コース① 参加 5 社	食のセレクトショップバイヤーに教わる「取り扱い可能な商品づくり」 (講師/株式会社日本百貨店) 見学会：「日本百貨店しょくひんかん」を見学 10/19（3 社） 1 回目：個別相談 10/19（1 社）、11/13（3 社）、11/30（1 社） 2 回目：個別相談 2/1 3 回目：個別相談 3/27
コース② 参加 5 社	百貨店ストアマネージャーに教わる「百貨店が求める商品」 (講師/株式会社高島屋) 1 回目：セミナー 10/26（4 社）※1 社別日（10/24）対応 2 回目：個別相談 11/28（3 社）、12/19（1 社）、2/2（1 社） 3 回目：セミナー 2/22
コース③ 参加 8 社	地域食品プランナーに教わる「商品企画、商品開発、販路開拓の基本」 (講師/食のショールーム・パルズ) 1 回目：セミナー 10/26（8 社） 2 回目：セミナー 11/22（6 社）※2 社不参加 3 回目：個別相談 2/1（5 社）、2/15（2 社）、2/24（1 社）

2 アンケート集計結果

（1）本事業に参加された主な目的



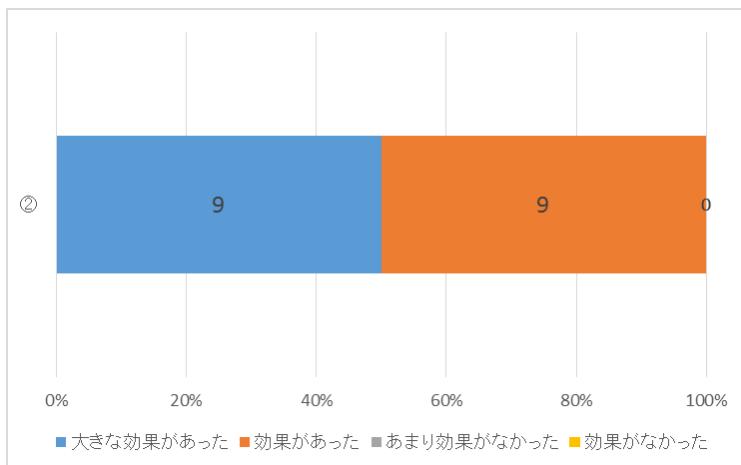
- ・商品の開発・改良：11 件
- ・営業ツール等作成：9 件
- ・営業力強化・情報収集：13 件
- ・その他：4 件



公益財団法人大田区産業振興協会

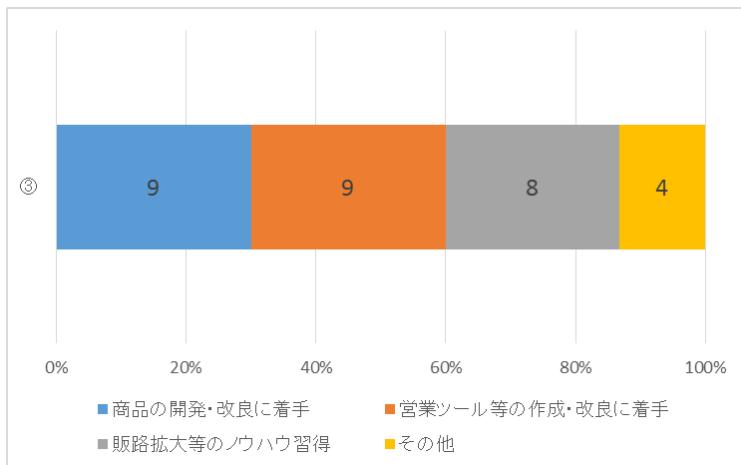
実施報告書

(2) 目的に対して現段階での効果・満足度



- ・大きな効果があった：9 件
- ・効果があった：9 件
- ・あまり効果がなかった：0 件
- ・効果がなかった：0 件

3 【前項「(大きな) 効果があった」回答】具体的な内容（複数可）



- ・商品の開発・改良に着手：9 件
- ・営業ツール等の作成・改良に着手：9 件
- ・販路拡大等のノウハウ習得：8 件
- ・その他：4 件

※うち
商品（改良）化：2社

(4) 自由記入欄<抜粋>

- パッケージの改良に着手して、実際に形ができました。アドバイスに感謝しております。
- 自社商品の弱い部分が明確になった
- 実際のご担当者からの生の声を伺えて非常に勉強になりました
- 商談会にてさっそく F C P シートを利用することができました。おかげさまでバイヤーとの商談がスムーズにいきました。ありがとうございます
- 対象となるお客様の絞り込みができた

※アンケート項目「商品の開発・改良」と「営業ツール等」の区別

商品の開発・改良：①商品内容（量目・材料など含む）、②コンセプト、③パッケージなど
商品自体にかかわるもの
営業ツール等：①キャッチコピー、②チラシ、③POP、④FCP 商談会シートなど
商品を補助的にアピールするもの